

栃木県小山市立桑中学校

第1学年「職業講話」出張授業講演資料

職業について考える

—「働くことの意義」・「会社とはどんなところ」・「学生時代に身につけるべきこと」とは—

2024年2月5日(月)

13:45～15:35

小山市立桑中学校体育館



開倫塾

塾長 林明夫

(公益社団法人 栃木県経済同友会 理事)

(一般社団法人 栃木県生産性本部 会長)

Q 1 : 働くとは何ですか。働くことの意義や喜びとは何ですか

A : (1) 「働く」とは「仕事」をすること

(2) 「仕事」とは「製品(もの)やサービス」を「お客様」に提供し、「お客様のお役に立つ」ことです

(3) すべての仕事には、「お客様」がいます。お客様の「困っていることや問題を解決」することで、「お客様のお役に立つ」ことです

(4) 「社会」には同じような「お客様」がいらっしゃいますので、「仕事」とは「お客様」や「社会」の「お役に立つ」ことだと考えます

(5) ①仕事を通して「自分の夢や希望を実現する(自己実現)」もできます

②仕事をして、いろいろな人とお会いし、いろいろな経験や勉強もすることができます

③仕事をして、「生活するだけの収入を得る」こともできます

<ここでちょっと一休み「コーヒブレイク (I)」です>

皆様には興味のある仕事がありますか。

その仕事の「お客様」は誰ですか。下に書いてください

(1)仕事

(2)そのお客様



Q 2 : 仕事で大切なこととは何ですか

A : (1) ①「もの(製品・Product)」や「サービス」が、お客様や社会のお役に立っているか(問題解決になっているか)

②「価格(Price)」が、お客様にとって買いやすいか

③「場所(Place)」が、お客様にとって便利かどうか

④「広告・宣伝(Promotion)」が、お客様にとってわかりやすいか

* 「4つのP(4P)」が製品(もの)やサービスをお客様に提供する上で大切です

(2)世の中はどんどん変化し続けます。

そこで、変化に対応しながら、製品(もの)やサービスを提供し続けること、仕事の仕方を変えることが大切です

①「コロナ禍」でお客様が少なくなる

②「戦争」で仕入れるものが高くなる

③「しょうしこうれいか 少子高齢化」で「人手不足」「働く人」が少なくなる

(3)「競争相手」もどんどん出てきます



Q 3 : 会社とはどんなところですか

A : (1)「製品(もの)」や「サービス」を客様に提供し、お客様や世の中の「困っていること」や「問題」を解決し、お役に立つところ

(2)「会社はチームプレイ」「チームプレイが大切」

①メンバーの一人一人に役割がある

②チームプレイとは、仕事の相手を信頼し、自分のポジションを守り切ること

③「結果」を出すこと

(3)①そのためには、一人一人が「能力を強化」すること

②そして、自分の責任を果たすこと

③いっしょに働く人との「コミュニケーション」

*「お客様」や「ビジネスパートナー」との「コミュニケーション」も大切



Q 4 : 中学・高校時代に身につけるべきことは何ですか

A : (1)「中学校の勉強」と「教科外の教育活動」は、社会に出て、すべて役に立ちます。一生役に立ちます

(2)①ですから、「今、中学校で学んでいるすべての教科書・教材・ノート・辞書・地図帳」などは、中学校を卒業しても決して処分しないで、きちんと保管。一生かけて学び直しましょう



②高校や大学などの教科書などもすべて社会で役に立ちます。一生役立ちますから決して処分しないこと

③大切に保管し、一生かけて繰り返し学び直しましょう

(3)「効果の上がる勉強の仕方」をしっかり身につけること

①社会に出てからも、新たに学ばなければならないことが山ほどあります

②「予習」「授業」「復習」「音読練習」「書き取り練習」「計算・問題練習」「テストの受け方」「ノートの取り方」「ノートの活用の仕方」などに慣れ親しみ、「学習習慣」とする

*「仕事はメモで身につける」

③「辞書・新聞・読書・図書館(学校図書館・公共図書館)」にも慣れ親しみ、「学習習慣」とする。そして、「読解力」を身につける



<ここでちょっと一休み「コーヒーマイク (II)」です>

勉強の仕方、知りたいことがあったら、書いてください

(4) 「5 S (ゴエス)」 (ローマ字で書くとSで始まる5つのことば) も役立ちます

- ① 「整理」 (seiri) … 「せいり いらぬものを処分する」
- ② 「清掃」 (seisou) … 「せいそう きれいに掃除をする」
- ③ 「整頓」 (seiton) … 「せいとん ものと同じ場所に置く」
- ④ 「清潔」 (seiketsu) … 「せいけつ ①～③を保つ」
- ⑤ 「躰」 (shitsuke) … 「しつけ 自分から進んで行く」



(5) 別の意味の「躰」も大切です

- ① 「美しい立居振舞い」 … その場にふさわしい「たちいふるま 服装」も大切
- ② 「美しい言葉遣い」 … 「ことばづか 敬語表現を含む言葉遣い」 (です、ます)
- ③ 「元気なあいさつ」 … 「けいごひょうげん あいさつはこちらからする」



Q 5 : 最後に一言どうぞ

A : (1) ものごとを行うときに大切なのは、「価値」「意味」「秩序」の3つです

- ① 「価値 (大切さ)」
○ そのことの「かち 価値・大切さ」とは何かを知る
- ② 「意味 (意味付け)」
○ 「自分にとっての意味」とは何かを考え、「いみづ 意味付け」を行う
- ③ 「秩序 (自己決定)」
○ 何をする、しないを自分で決め、「ちつじょ 秩序」正しく行動する



(2) 小山市のよいところ、栃木県のよいところ、日本のよいところ、

アジアのよいところを探そう

○ 特に、「日本のよさ」を探し、「自分のことば」で伝えられるようにしよう!

(3) 自分のよいところを、自分の力で探し、どんどん伸ばすにはどうしたらよいかを考え、行動しよう

○ そして、「ちつじょ 自覚をもって学ぶ」こと

(4) 健康第一。心の健康、体の健康



＜おまけです＞

(1) 「ブルドッグ魂」…食いついたら離すな

○栃木県足利市立山辺中学校 2年・3年のクラス担任、岡田忠治先生

(2) 「練習で泣いて、試合で笑え」

○栃木県足利市立山辺中学校柔道部部长、椎名弘先生

(3) 「スポーツの3つの宝」(小泉信三先生)

① 「練習は不可能を可能にする」

② 「フェアプレイ (いやしいプレイはしない)」

③ 「よき友」

(4) 「会った人は、皆、友達」(石川洋先生)

(5) 「目には遠いが、心は近い」(インドのことわざ)

(6) 「子曰く、し いわ 学びて時にこれを習う、ま よろこ 亦た説とも あばしきたからずや。朋とも有あり遠方きたより来る、亦たい楽きしからずや。人い知きらずしてい慍らず、亦たい君子くならずや」

* 中国の古典「論語」(孔子の教えを 499 の章にまとめたもの)の第一章

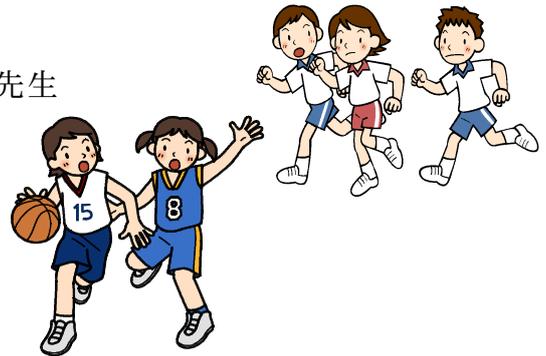
(7) 「初心しよしん忘るべからず」(世阿弥ぜ あみ)

(8) 「積小せきしょう為大」(二宮尊徳にのみやそんとく)

* 小さいものごとを少しだいずつ積み重ねて、大なを為す。志こころざしをとげる

(9) 「人生は青天井、一生青天井」

(10) 「一生勉強、一生青春」(相田みつを先生)



ご清聴、ありがとうございました。

心から感謝いたします。

ご質問、ご批判、ご感想があれば、ご自由に、ご発言、お聞かせください。